

第56回 山口県中学校軟式野球選手権 《COVID-19 感染拡大予防ガイドライン》

【原則】

- 1 「令和4年度山口県中学校体育連盟山口県中学校体育大会実施上のCOVID-19 感染拡大予防ガイドライン」をもとに、本大会を実施する。大会関係者は、山口県中学校体育連盟及び同軟式野球専門部が示したガイドラインを熟読の上、新型コロナウイルス感染症拡大予防を徹底する。
- 2 本大会の「大会会場に入場できる者」は次のとおりとする。
 - 大会役員等・・・専門部教職員・大会運営に携わる者・野球関係者
 - チーム関係者・・・監督・コーチ・出場チームの教職員・部活動指導員・外部指導者
 - 中学生・・・選手（登録選手以外も含む）
 - 応援者・・・大会参加チームの保護者及び同居家族
 - その他・・・卒業アルバム業者等、大会本部が入場を認めた者ただし、感染状況によっては、無観客試合への変更の可能性もある。

【A 試合会場対策】

- A① 大会役員（試合中の審判は除く）は大会期間中マスクを着用する。
- A② 生徒補助員は設けない（当該試合のチームで試合運営を行う）。
- A③ 各会場消毒液を以下の場所に設置する。

・受付（球場入り口）	・1，3塁ベンチ	・応援エリア	・トイレ
------------	----------	--------	------
- A④ 放送・記録については、密室・密集にならないようにする。対処できない場合は、それぞれ実施しない。また、放送を行う場合は、マイクカバー使用や消毒を行うなどして、飛沫感染防止につとめる。
- A⑤ 同じ球場で複数試合を行う場合は、試合ごとに次の場所の清掃、消毒を行う。
 - ア、ダッグアウト内

・ベンチ	・手すり	・水道蛇口	・バットケース	など
------	------	-------	---------	----
 - イ、応援エリア

・いす	・手すり	・水道蛇口
-----	------	-------
- A⑥ その他、球場内のドアノブ、トイレなど不特定多数の者が接触する場所は、定期的な消毒に努める。

【B 参加チーム対策】

- B① 競技中の選手間のコミュニケーションのための声掛け、発声については相手との距離や飛沫を考慮し、一程度の距離を保つことや、向き合わないなどの工夫をする。
- B② 試合中（プレー中）及びウォーミングアップ以外は、原則マスクを着用する。移動中の着用にも努めること。ただし、熱中症対策の観点から、屋外において、身体的距離の確保できる場合や会話をほとんど行わない場合はこの限りではない。
- B③ 選手同士が密集・密接となる場面での声出しは極力控える（円陣等）。
- B④ 守備タイムを取る等、やむを得ず円陣を組むときは密集にならないよう配慮する。

- B⑤ 大会中は肌と肌との接触（素手でのハイタッチや握手）を控える。
- B⑥ 試合時間の間隔をあげ、チーム同士の接触を最大限回避する。ウォーミングアップの時間は確保する。
- B⑦ 飲食場所については指定しないが、食事は個人で間隔をあけてとること。また、食事時の会話は控える。
- B⑧ 熱中症予防にも十分に配慮することとし、水分補給を行うが、各人のペットボトルや使い捨て紙コップなどを用意し、飲み回しなどを行わないようにする。

【C 応援者対策】

- C① 応援者は、登録選手以外の軟式野球部員、保護者及び同居家族のみとする。
- C② 各会場に設置してある応援エリアでのみ応援をすることができる。
- C③ ソーシャルディスタンス（2m）をとって観戦するよう徹底する。大声を出すこと、鳴り物を使用しての応援は控える。
- C④ 試合終了後、スタンドの消毒を保護者が行う。消毒グッズは大会本部が貸し出す。

【D 危機管理対策】

- D① 当日、風邪の症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある選手や引率者等は大会参加を自粛する。
- D② 「大会役員等」については、「体調記録表（様式1）」、「行動履歴書（様式4）」を記入する。大会終了後1か月間各自で保管する。
- D③ 「チーム関係者」の代表が、「チーム関係者」及び「中学生」の「学校同行者体調記録表（様式2）」を受付時に各会場の本部へ提出する。その際、選手に体調不良がある場合は、大会本部に申し出る。集合時から解散時まで、こまめに選手の健康観察を行う。「体調記録表（様式1）」は大会終了後1か月間顧問で保管する。「行動履歴書（様式4）」は大会終了後1か月間各自で保管する。
- D④ 「応援者」及び「大会本部が入場を認めた者」は、「来場者記録表（様式3）」を各会場の本部へ提出し、入場許可書を受け取る。入場許可書のない者は、大会会場に入場できない。また、「行動履歴書（様式4）」を記入して、大会終了後1か月間各自で保管する。
- D⑤ 来場後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

《COVID-19 感染拡大予防ガイドライン関連書類（様式1～4）一覧表》

○…受付時提出 △…大会終了後1か月間各自で保管	大会役員	チーム関係者	中学生	応援者・その他 (保護者及び同居家族、業者等)
様式1 (体調記録表)	△	△	△	—
様式2 (学校同行者体調記録表)	—	○		—
様式3 (来場者記録表)	—	—	—	○
様式4 (行動履歴表)	△	△	△	△

※様式1と様式4は大会前後2週間（計約4週間）記入

- D⑥ 顧問等は、参加にあたっての注意事項等を説明し、「同意書（様式5）」の提出が必要であることを伝える。保護者の責任のもと、健康上問題がないことを確認した上で、の大会参加が前提である。
- D⑥ 引率者と保護者が速やかに連絡をとれる体制をとっておく。救護室等での一時休養は行わない。体調不良等の場合は、原則、保護者へ引き渡す。
- D⑦ 大会2週間前までに学校内で感染等が判明した場合には、保健所等関係諸機関と関係者で協議し出場の可否について校長が慎重に判断する。
- D⑧ 大会期間中に学校内で感染等が判明した場合には、以下の対応を行う。
- (1) 大会に参加していた選手、部顧問、役員等関係者の感染が判明した場合、感染者及び濃厚接触者に特定された者は、大会継続中である場合は行動自粛が解除されるまで大会に参加できない。
 - (2) 大会参加者は、保健所などの聞き取り等に協力し、その指示に従うとともに、感染拡大防止に努める。
 - (3) 競技の継続・中止の判断については、主催者の判断によるものとする。継続可能な場合の日程や組み合わせ等については、軟式野球専門部で決定し、関係者へ連絡する。

【参加チーム注意事項】

- ① ウォーミングアップ及び試合中（プレー中）以外は、原則マスクを着用する。ただし、熱中症対策の観点から、屋外において、身体的距離の確保できる場合や会話をほとんど行わない場合はこの限りではない。
- ② 試合に出場していない選手はマスクを着用する。
- ③ ベンチ内で大声を出すことは極力控える。
- ④ 試合前ノックは行わない。
- ⑤ ベンチに入る前、ベンチを出た後、食事前後等の手洗いまたは消毒を徹底する。
- ⑥ ウォーミングアップについては、各会場の指示に従い、試合開始時間を考慮し、分散して少数で行うなど計画的に実施し、3つの密を避ける。
- ⑦ オーダー交換時や試合開始前後の握手は行わない。
- ⑧ 試合前後の挨拶については、全選手ベンチ前で行う。
- ⑨ 試合前や試合終了後のミーティングは極力避ける。
- ⑩ 試合をしていないチームの待機場所は会場役員の指示に従う。
- ⑪ 試合終了後は、参加チーム（応援者含む）は速やかに帰宅する。
- ⑫ 車での移動中はマスクを着用し、車内換気に努める。移動中の飲食は、極力控える。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - 身体的距離の確保 ○ 試合（プレー）時以外でのマスクの着用 ○ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

※ 令和4年度山口県中学校体育連盟山口県中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン より